

豊島区障害者計画の改定、および第 6 期障害福祉計画ならびに第 2 期障害児福祉計画策定の支援業務内容説明書

【令和元年度】

豊島区障害者計画の改定、障害福祉計画ならびに障害児福祉計画策定のための障害者等実態意向調査の実施

(1) 調査対象者 4,300 人程度。

(内訳)

対象者	対象者数	備考
身体障害者	2,000 人※	身体障害者手帳保持者（抽出）
知的障害者	500 人	愛の手帳保持者（抽出）
精神障害者	500 人	①自立支援給付受給者（悉皆） ②地域活動支援センター・医療機関等の利用者、家族会（任意）
難病患者	700 人	難病患者福祉手当受給者（悉皆）
障害児	500 人	障害児福祉サービス事業所（放課後等デイサービス、東部・西部子ども家庭支援センター）の利用者（悉皆）
事業所	100 件	就労移行支援事業所、障害児福祉サービス事業所、計画相談支援事業所等（抽出）
合計	4,300 人	

※18～65歳未満1,750人、65歳以上250人

なお、対象者は、状況、効果等を勘案し、変更する。

(2) 調査方法

郵送によるアンケート調査

(3) 調査目的と調査項目

障害者等の生活の実態やサービスへの要望等について把握する。

<調査項目>

サービス利用、介助、外出、けが、住居、就労状況、就労支援体制、社会参加、権利、虐待、防災意識、安全対策、余暇活動、当事者以外の方との交流、障害者差別解消法、意思疎通、高次脳機能障害、発達障害、医療的ケア、区への要望など

(4) 調査票等の印刷、封入、発送

- ① 区で作成した調査票原案に対して提案、構成、印刷、及び依頼文と封筒の作成印刷（返送先は区）を行う。
- ② 調査票は、対象ごとに番号などで識別できるようにする。
- ③ 点字版作成案内文（点字版）180部（両面）タイトルに「アンケート調査ご協力のお願い」と文字で表記する。
- ④ 豊島区障害者等実態・意向調査 調査票（点字版）10部 （サイズB5程度、両面）
点字用回答用紙 10部
- ⑤ 案内文への音声コード貼付
 - ・ 音声コードの貼込み、切り欠き加工を入れる。
 - ・ 音声コードデータは受託者が作成する。
 - ・ 音声コードのサイズと貼付位置は主管課の指示によるものとする。
- ⑥ 調査票等を封入し、宛名シール（シール作成用のデータは区から提供する）を貼付、郵送する。
- ⑦ 区で回収した調査票を引き取り、データを入力する。
 - ・ 調査票、封筒等の印刷代、身体障害者宛の封筒への「豊島区役所保健福祉部 障害福祉課」の点字表示、郵送代（送付、返信）、返信された調査票の区からの引き取り、資料の作成等にかかる経費についてはすべて受託者の負担とする。
 - ・ 調査票はA4版縦を想定。発送については定形外封筒、返信については定形封筒を使用。
 - ・ メール便による発送は不可とする。また、発送は「区内特別郵便」、返送は障害福祉課管理・政策推進グループを宛先とする「料金受取人払」とする。
- ⑧ 調査回答の督促を調査回答数の状況を見て行う。なお、回収率は全体で50～60%程度と想定する。

(5) 調査結果の集計・分析

- ①各項目の単純集計、項目間のクロス集計等について、区と事前協議の上で行う。
- ②自由意見欄は意見ごとに分類する。

(6) 調査結果に基づく課題の抽出、計画に向けた提案

- ①調査結果から見受けられる課題等を整理する。
- ②調査結果等をもとに、改定計画に向けた提案を行う。

(7) 障害者・障害福祉・障害児福祉計画推進会議への出席

障害者・障害福祉・障害児福祉計画推進会議へ出席し、調査結果の集計・分析状況の報告や、計画に向けた提案事項等の説明を行う。

- ・推進会議への出席は3～4回程度、夜間開催を予定。
- ・会議資料データは事前に区へ提出する。
- ・推進会議の会議録を作成し、区へ提出する。

(8) 成果物

以下の成果物を、豊島区保健福祉部障害福祉課に納入する。

印刷製本、運送代等成果物にかかる経費についてはすべて受託者の負担とする。

著作権等一切の権利は豊島区に帰属する。

① 調査報告書300部（完全製本）

- ・A4版、横書き300頁程度、1色刷り
- ・紙質については、主管課に確認すること。
- ・内容については、調査の概要（目的、方法、回収、調査項目等）、調査項目ごとの集計データ、調査票本文、その他結果に関わる資料等を掲載する。

②音声コードの貼付

- ・各ページ（表紙を含む）に音声コードの貼込み、切り欠き加工を入れる。
- ・音声コードデータは受託者が作成する。
- ・音声コードのサイズと貼付位置については主管課の指示によるものとする。

③ 調査票及び調査報告書の内容を収めた電子データ（CD-R等）

（Word及びPDFファイル）

- ・基礎資料となる調査項目ごとのデータは、別途Excel形式で提出すること。
- ・PDFファイルは読み上げ可能なものとする。

④ 調査報告書のイラスト等を除く文字データのテキストファイルを収めた電子データ（CD-R等）

(9) 調査実施スケジュール（予定）

調査実施スケジュール（予定）は下記のとおり。

時期	内容
9月下旬～10月上旬	調査項目の決定・調査票の作成・調査票送付準備
10月中旬	調査票の発送、調査票データの納品
10月下旬～11月中旬	調査票の回収・集計
11月下旬～1月中旬	調査の分析・報告書案の作成
1月下旬～2月下旬	報告書の校正
3月上旬～下旬	報告書・報告書データの納品

(10) 履行期間

契約締結の翌日から令和2年3月31日まで

【令和 2 年度】

豊島区障害者・障害福祉・障害児福祉計画策定に関する支援

(1) 計画策定支援

- ①国の動向や区の地域特性を踏まえた政策目標、重点課題、施策の方向等の整理
- ②障害者計画策定に関する提案・助言
- ③第 6 期障害福祉計画策定に関する提案・助言
- ④第 2 期障害児福祉計画策定に関する提案・助言

(2) 豊島区障害者・障害福祉・障害児福祉計画推進会議に関する業務補助

- ① 推進会議開催に向けた区との随時の打ち合わせ
- ② 推進会議（当日）の出席（計 4 回、夜間開催を予定）
- ③ 推進会議での意見を踏まえた計画策定に関わる施策の助言・提案
- ④ 推進会議に関わる会議資料の作成・印刷（印刷部数：各回 30 部程度）
 - ※会議資料とは、計画書作成過程に関わるもので、主に次のものを想定
 - ・計画書の骨子及び中間のまとめ
 - ・計画書素案
- ⑤推進会議の会議録作成業務

(3) 当事者もしくは事業所ヒアリング実施に関する業務補助

- ①ヒアリングの実施に関わる助言・提案
- ②ヒアリング（当日）の出席（計 3～4 回、日中開催を予定）
- ③ヒアリングでの意見を踏まえた計画策定に関わる施策の助言・提案

(4) 成果物

以下の成果物を豊島区保健福祉部障害福祉課に納入する。

※印刷製本、運送代等成果物にかかる経費についてはすべて受託者の負担とする。

※表紙デザインについては、福祉事業所を活用すること。

- ① 計画書本体 1000 部、わかりやすい版 1,000 部、点字版 10 部
- ② 仕上がり寸法 A4 版 縦
- ③ 頁数 本文 100 ページ程度
- ④ 刷り色 1 色（表紙、本文 共に黒色）

※紙質については、主管課に確認すること。

- ⑤ 音声コードの貼付
 - ・各ページ（表紙を含む）に音声コードの貼込み、切り欠き加工を入れる。
 - ・音声コードデータは受託者が作成する。
 - ・音声コードのサイズと貼付位置については主管課の指示によるものとする。

⑥ 印刷データの納入

電子データ（CD-R 等）（Word 及び PDF ファイル）

※PDF は読み上げ可能なものとする。

⑦ 権利の帰属

著作権等一切の権利は豊島区に帰属する。

(5) 履行期間

契約締結の翌日から令和 3 年 3 月 31 日まで